

日本行動計量学会 第31回大会 日程表

9月3日(水)

	102室	G会場	H会場	I会場	J会場
9:30		チュートリアル セミナー			
12:00					
13:00		特別セッション1 脳波で測る	特別セッション2 好みの計量1	一般セッション1 記述的多変量解析	一般セッション2 認知・言語
14:40					
15:00				特別セッション4 犯罪現象の 行動計量	シンポジウム2 日本語教育と テストニング
15:30		シンポジウム1 動物の行動変化と その評価・解析	特別セッション3 好みの計量2		
15:45					
17:30					
18:00					
18:15					
		理	事	会	

9月4日(木)

	102室	G会場	H会場	I会場	J会場
9:20				一般セッション4 構造方程式 モデル1	
10:20		一般セッション3 調査1	「連合大会」 との共同企画 405室		
11:00	総 会				
12:00					
13:00	特別講演 地震と火山, 予知と防災				
14:00					
14:15					
16:45		一般セッション5 調査2	特別セッション5 好みの計量3	特別セッション6 応用多変量解析	一般セッション7 教育
17:30					
17:45					
18:00					
		懇	親	会	

9月5日(金)

	102室	G会場	H会場	I会場	J会場
9:00		特別セッション6 東アジア価値観 国際比較			
9:30			特別セッション7 マーケティング の新領域		
10:00		第一次調査分析 報告発表		一般セッション8 多次元尺度構成	特別セッション8 テスト得点の標準化
10:20					
12:00					
13:00			一般セッション10 リスクの認知と 対処行動	一般セッション11 統計モデル・ シミュレーション	一般セッション12 高齢者の諸問題
13:20		一般セッション9 国際比較			
14:40					
15:00					
15:20		一般セッション13 意思決定	一般セッション14 政策の行動計量学	一般セッション15 構造方程式モデル2	一般セッション16 医学
17:30					
17:50					

9月3日(水) 午前の部

G会場 9:30-12:00 チュートリアル・セミナー

9月3日(水) 午後の部1

G会場 13:00-14:40 特別セッション1 脳波で測る

企画者・座長 船田真里子

1. 脳波を用いた意欲の定量的評価の試み

○二宮理憲(青山学院大学) 船田真里子 敦賀聡子 露久保恵
渋谷美紀(白鷗大学) 伊東由佳(青山学院大学)

2. 事象関連電位による想起文字の推定

○船田真里子(白鷗大学) 二宮理憲(青山学院大学)

3. 文字列の判断課題実行時の事象関連電位について

○渋谷美紀 船田真里子(白鷗大学) 二宮理憲(青山学院大学)

4. 事象関連電位による画像選択の試み

○伊東由佳(青山学院大学) 船田真里子(白鷗大学)
二宮理憲(青山学院大学)

H会場 13:00-15:30 特別セッション2 好みの計量1

企画者 芳賀麻誉美 座長 讚井純一郎

1. シナリオ・コンセプトによる評価グリッド法の分析

丸山 玄(大成建設)

2. 動画付きIP電話(テレビ電話)を利用した評価グリッド法

○山川義介 天辰次郎(インタースコープ)

3. 2日間連用後の自由記述アンケートによる2週間連用後の総合評価の推測

○町田明子 林 俊克(資生堂)

4. 管理栄養士国家試験問題のテキスト・マイニング

～大学マーケティングのためのテキスト・マイニングの実際1～

芳賀麻誉美(女子栄養大学)

5. 優しいインターフェイスによる好みの把握

松田紀之(筑波大学)

指定討論者 朝野熙彦

I会場 13:00-14:40 一般セッション1 記述的多変量解析

座長 足立浩平

1. 長方形行列の行列式 —その定義と応用
○柳井晴夫 石井秀宗 (大学入試センター)
2. PCAの join loss 基準について
岡本安晴 (日本女子大学)
3. コレスpondens分析の布置の安定性に関する研究
○齋藤朗宏 豊田秀樹 (早稲田大学)
4. シミュレーションによる多重対応分析の正分類率の評価
足立浩平 (立命館大学)

J会場 13:00-14:40 一般セッション2 認知・言語

座長 高橋 薫

1. 社会言語学的視点による英語コーパスの分析
高橋 薫 (国立豊田高専)
2. SIRによるテキストの分類 —助詞分布を用いた書き手別の分類を中心に—
金 明哲 (札幌学院大学)
3. 計量文献学による漢訳者推定
後藤義乗 (明泉寺)
4. 言語習得の発達過程におけるパーセンタイル値の推定方法
○稲葉太一 小椋たみ子 (神戸大学) 綿巻 徹 (県立長崎シーボルト大学)
前田美穂 (明石市立望海中学校)

9月3日(水) 午後の部2

G会場 15:00-18:00 シンポジウム1

動物の行動変化とその評価・解析

企画者 平松正行 座長 平松正行 小野秀樹

1. 統合失調症様モデル動物の行動解析と薬物評価
○野田幸裕 鍋島俊隆 (名古屋大学)
2. うつ病とオピオイド神経系
○鶴飼 良 間宮隆吉 (名城大学)
3. ラットの行動とメラトニンリズムに及ぼすメタンフェタミンの効果とその解析
○中原大一郎 中村直人 (浜松医科大学) 岡村 均 (神戸大学)
4. 学習・記憶を調節する神経ペプチドの効果と脳内微量透析データの解析
平松正行 (名城大学)

5. Klotho 遺伝子変異マウスの行動解析

○山田清文 (名古屋大学/金沢大学) 永井 拓 (名古屋大学)、
鍋島陽一 (京都大学) 鍋島俊隆 (名古屋大学)

6. 多重比較：薬理データの統計解析における Bonferroni 補正法のメリット・デメリット
小野秀樹 (名古屋市立大)

H会場 15:45-18:15 特別セッション3 好みの計量2

企画者 芳賀麻誉美 座長 廣野元久

1. 室内楽演奏のしやすさに着目したコンサートホール音響の評価

ー構造方程式モデリングによる評価モデル構築の試みー

○上野佳奈子 (東京大学) 小島隆矢 (独立行政法人 建築研究所)

2. 個人差多次元尺度構成法を用いた百貨店の購買行動に与えるレイアウト要因の分析

○鶴見裕之 中山厚穂 (立教大学)

3. バスルームの好みについての調査分析

○小代禎彦 (東陶機器) 小島隆矢 (独立行政法人 建築研究所)

4. ブランド連想データによるブランド想起分析

～ブランド知識とブランド想起の対応～

豊田裕貴 (法政大学)

5. 事例から迫る構造方程式モデリングによる多相データの分析

芳賀麻誉美 (女子栄養大学)

指定討論者 廣野元久

I会場 15:00-18:00 特別セッション4 犯罪現象の行動計量

企画者・座長 島田貴仁

1. Experimenting Society に向けて：キャンベル共同計画の取組み

津富 宏 (静岡県立大学)

2. 犯罪不安の構造とデモグラフィック要因との関係

○島田貴仁 鈴木 護 (科学警察研究所)

3. 犯罪不安や危険認知に影響を与える諸要因 ー住環境を中心としてー

○原田 章 (甲子園大学) 横山麻美 (日立システムアンドサービス)

4. 犯罪不安経験の質的分析と主観的身体反応

○小野寺理江 (名古屋大学) 桐生正幸 (山形県警察本部科学捜査研究所)
大平英樹 (名古屋大学)

5. 強盗事件における犯人の居住地と犯行現場との距離

○横井幸久 (愛知県警察科学捜査研究所) 高村 茂 (徳島県警察科学捜査研究所)
山元修一 (宮崎県警察科学捜査研究所)

6. 人質立てこもり事件における状況要因と人質の死傷の関連性に関する分析 ー日本と

南アフリカの比較を通して

○横田賀英子, 岩見広一, 渡邊和美, 渡辺昭一 (科学警察研究所)

指定討論者 狩野 裕 津富 宏

J会場 15:00-18:00 シンポジウム2 日本語教育とテスト

企画者・座長 野口裕之

1. 日本語能力試験読解問題の経年分析

青木惣一 (アメリカ・カナダ大学連合)

2. 日本語 Can-do-statements の開発

三枝令子 (一橋大学)

3. 日本語口頭能力の測定—大規模テスト開発をめぐる

庄司恵雄 (御茶ノ水女子大学)

4. SPOT による日本語能力の測定

小林典子 (筑波大学)

5. オーストラリアにおける日本語教育測定

和田晃子 (北海道大学)

指定討論者 岩坪秀一

9月4日(木) 午前の部

G会場 9:20-11:00 一般セッション3 調査1

座長 林 英夫

1. インターネット調査における加重修正法に関する一考察

吉村宰 (大学入試センター) ○松田浩幸 (早稲田大学理工学研究科)

大隅 昇 (統計数理研究所) 横原 東 武田正樹 (電通リサーチ)

2. エリアサンプリングにおける有効標本の特徴

朝倉真粧美 (ビデオリサーチ)

3. 米国におけるRDDサンプリング手法の最近の動向

島田喜郎 (日経リサーチ)

4. 郵送調査における返送率を左右する効果要因

— 予告および催促郵便の送付間隔ならびに質問紙の再送付 —

林 英夫 (関西大学)

405室 10:20-12:00 「連合大会」との共同企画

ソフトウェア展示

1会場 9:20-11:00 一般セッション4 構造方程式モデル1

座長 今泉 忠

1. 潜在変数得点の推定値を用いた構造方程式の母数の推定について
星野崇宏 (東京大学) ○光永悠彦 (東京工業大学)
繁樹算男 (東京大学) 前川眞一 (東京工業大学)
2. 構造方程式モデリングにおける非正規性の利用
○清水昌平 狩野 裕 (大阪大学)
2. 情報処理教育におけるコンピュータ不安の分析
—構造方程式モデリングによる因果推論と非正規性—
○鳥居 稔 清水昌平 狩野 裕 (大阪大学)
4. 構造方程式モデルにおける指標の数はいくつであるべきか
狩野 裕 (大阪大学)

102室 11:00-12:00 総 会

9月4日(木) 午後の部1

102室 13:00-14:00 特 別 講 演

司会 久野 覚 (名古屋大学)

地震と火山, 予知と防災

山岡耕春 (名古屋大学)

9月4日(木) 午後の部2

G会場 14:15-17:30 一般セッション5 調査2

座長 小林敬子 笠松慶子

1. Java を利用した電子コードブックの処理
○中島 晃 斎藤大輔 (北海道大学)
2. ユビキタス環境におけるロケーション・サービスシステムと行動計量
渋谷和彦 (独立行政法人 産業技術総合研究所)

3. Evaluating Relative Effectiveness of Training School Programs to Probation on Recidivism of Japanese Juvenile Delinquents

○遊間義一(松江少年鑑別所) 金澤雄一郎(筑波大学)

4. 過去における食の環境・体験が食行動の因果に及ぼす影響

○小林敬子(日本女子体育大学) 中野貴博(筑波大学)

5. 女子大学生の生理周期に関する調査 -関東地区の大学において-

○笠松慶子(産業医科大学) 渋川美紀(白鷗大学)

二宮玲子(日本女子大学) 丸山久美子(聖学院大学)

廣瀬英子(東京女子大学) 林 文(東洋英和女学院大学)

神代雅晴(産業医科大学) 二宮理憲(青山学院大学)

6. 世論イメージと世論の比較調査 -科学技術のリスクに関する世論を題材として-

松田年弘(原子力安全システム研究所)

7. 畜産農家がかかえる現状の課題認識の数量化

○澤田泰人(島根県川本農林振興センター) 安田 晃 津本周作(島根医科大学)

8. 水循環健全化のための住民意識の分析

陸路正昭(千葉経済大学短期大学部)

H会場 14:15-16:45 特別セッション5 好みの計量3

企画者 芳賀麻誉美 座長 鈴木督久

1. 調査の成功と失敗

芳賀麻誉美(女子栄養大学)

2. 傾向スコアを用いたWeb 調査の無作為抽出への近似

○星野崇宏(東京大学) 鈴木督久(日経リサーチ)

3. 因果推論に基づくCSポートフォリオ

小島隆矢(独立行政法人建築研究所)

4. 選択変数を含むDAGモデルの構成

○黒木 学 蔡 志紅 河西太一(東京工業大学)

5. 対象空間を共有しない場合の個人差多次元尺度構成 -INDSCALとの関連-

仁科 健(名古屋工業大学)

指定討論者 椿 広計

I会場 14:15-17:30 一般セッション6 応用多変量解析

座長 朝日弓未 狩野 裕

1. 百貨店における購入に関する潜在因子の抽出~DM発送の提案~

○朝日弓未(東京理科大学) 児玉香織(NTT データ) 杉原裕美子(伊勢丹)

生田目崇(専修大学) 山口俊和(東京理科大学)

2. 宿泊業におけるエンカウンター従業員の類型

○姜 聖淑 崔 錦珍(立教大学)

3. 鉄道利用時の迷惑行為に対する不快認知モデルの検証
○山内香奈 鈴木浩明 小美濃幸司 (財団法人 鉄道総合技術研究所)
中谷恭輔 (東日本旅客鉄道株式会社)
4. 商品選択行列の分析について
今泉 忠 (多摩大学)
5. 制約付き潜在クラスモデルによる POS データの同時購買分析
○櫻井尚子 (東京情報大学) 渡辺美智子 (東洋大学) 山口和範 (立教大学)
6. 潜在構造分析による顧客の分類
○中村健太郎 篠原正裕 豊田秀樹 (早稲田大学)
7. 女子高校生の職業アスピレーションの構造
元治恵子 (立教大学)
8. SD 法によるイメージ測定結果の顔グラフによる表現
○大森拓哉 繁柘算男 (東京大学)

J会場 **14:15-17:45** **一般セッション7** **教育**

座長 岩坪秀一 伊東由佳

1. Microsoft Office を利用した CAT システムの開発
菊地賢一 (東邦大学理学部)
2. リスニングテストにおける拡張組合せ形式についての検討
萩原康仁 (教育測定研究所)
3. 大学入試センター試験「物理」受験者群の主成分分析による類別とその学力特性について - 平成6年度受験者群を中心として -
伊藤 圭 ○岩坪秀一 (大学入試センター)
4. 3段階反応型採点による一対比較 IRT モデルの提案
○尾崎幸謙 (早稲田大学) 豊田秀樹(早稲田大学)
5. 高校生における日本語基礎能力の測定 -ここ10年余りの変化を中心に-
○佐藤洋之 (東北大学) 伊藤博美 (秋田県立本荘高等学校)
倉元直樹 (東北大学)
6. 大学入学者選抜に関する意見の構造 -高校生、高校教員、大学教員の比較-
○中畝菜穂子 内田照久 (大学入試センター)
前川眞一 (東京工業大学) 石塚智一 (大学入試センター)
7. Rule Space Method とその適用例
林 篤裕 (大学入試センター)
8. 項目反応理論にもとづく顔表情認知能力の測定
○鈴木敦命 星野崇宏 繁柘算男 (東京大学大学院総合文化研究科)
9. 数式処理システム Maple を使った数学教育法の脳波による評価
○伊東由佳 (青山学院大学) 柴田長正 (青山学院大学)
船田真里子 (白鷗大学) 二宮理憲 (青山学院大学)

9月4日(木) タベの部

タワー75

18:00-

懇親会

9月5日(金) 午前の部

G会場 9:00-12:00 特別セッション6

東アジア価値観国際比較 — 第一次調査分析報告発表

企画者・座長 吉野諒三

1. 中国人の価値観、その変遷と構造
鮑戸 弘 (東洋英和女学院大学)
2. 中国人・日本人の国民性の特徴(1)
— 不安感・満足感、家庭・家族観と伝統的な価値観を中心に—
○鄭 躍軍 吉野諒三(統計数理研究所)
3. 日本の国際化に関する意識の世代間の比較
○林 文 (東洋英和女学院大学) 佐々木正道 (兵庫教育大学)
4. 健康感と関連要因：東アジア価値観調査結果の分析
○山岡和枝 (国立保健医療科学院) 吉野諒三 (統計数理研究所)
5. 自由回答に見る職業意識の分析
○三好美浩 吉野諒三 (統計数理研究所)
6. 富国信頼 — 東アジアの人々の「信頼感」の分析 —
吉野諒三 (統計数理研究所)

H会場 9:30-12:00 特別セッション7 マーケティングの新領域

企画者・座長 朝野熙彦

1. 消費者の受容価格域を考慮したブランド選択モデル
奥瀬喜之 (専修大学)
2. 人に優しい Stepwise Probing の提案
松田紀之 (筑波大学)
3. テキストマイニングによるワインの顧客価値分析
○林 俊克 (資生堂) 矢島太郎 (㈱アーキテクト)
4. 病院内インターナル・マーケティング推進のためのセクシャルハラスメントに対する意識調査
○田久浩志 (中部学院大学) 岩本 晋 (NPO 福祉法人 OIEMASE)

5. 施設型レジヤールにおける利用者増加プラン

朝野熙彦 (東京都立大学)

I会場 10:20-12:00 一般セッション8 多次元尺度構成

座長 千野直仁

1. Future developments in asymmetric MDS

千野直仁 (愛知学院大学)

2. Utilization of two procedures for analysis of asymmetry with distance properties

齋藤堯幸 (東京工業大学)

3. 多次元尺度構成法における3元データ分析モデルの提案とその応用

中山厚穂 (立教大学)

4. 非対称MDSを用いたスーパーマーケットの売場配置の構成とその評価法

○岡太彬訓 (立教大学) 今泉 忠 (多摩大学)

J会場 10:00-12:00 特別セッション8 テスト得点の標準化

企画者・座長 石塚智一

1. 我が国における伝統的試験と標準化された試験

石塚智一 (大学入試センター)

2. テストの標準化について

前川眞一 (東京工業大学)

3. 標準化のための作業段階— SAT, TOEFL の事例—

椎名久美子 (大学入試センター)

4. 何が日本の入試得点の標準化を阻んでいるか

村上 隆 (名古屋大学)

指定討論者 村木英治

9月5日(金) 午後の部1

G会場 13:20-14:40 一般セッション9 国際比較

座長 前田忠彦

1. 伝統-近代をめぐる意識変遷の再分析

前田忠彦 (統計数理研究所)

2. 国際比較調査の方法論的課題—測定の等価性の問題を中心に—

真鍋一史 (関西学院大学)

3. 成人が乳児の行動をどのように意味づけるかの日米比較

○中川敦子 鋤柄増根 (名古屋市立大学)

H会場 13:00-14:40

一般セッション10 リスクの認知と対処行動

座長 木村通治

1. 英国カーコーディー市の看護婦寮での火災における避難行動の事例研究
木村通治 (埼玉短期大学)
2. 社会的交換場面での決定を規定する因果モデルの検討
○行廣隆次 (京都学園大学) 森久美子 (関西学院大学)
3. 生活場面におけるゲーム理論的行動と成員間関係の影響
○和田 順 中村和男 (長岡技術科学大学)
4. 時間と人々の価格変動リスクに対する認知特性
石井吉文 (ニッセイアセットマネジメント)

I会場 13:00-15:00

一般セッション11 統計モデル・シミュレーション

座長 植野真臣

1. ベイズ予測分布による belief networks の構造学習
植野真臣 (長岡技術科学大学)
2. Bootstrap 法による Bayes 推論の為の数値積分の考え方
岸 清武
3. 生存時間モデルの推定精度に関する研究
○中川展孝 山本俊行 (名古屋大学)
4. 枝分かれ配置の上での応答分解
柴山忠雄
5. 被験者内要因の分散分析における検定力の期待値の計算
橋本貴充 (東京大学)

J会場 13:00-14:40 一般セッション12 高齢者の諸問題

座長 伊藤康児

1. 高齢者の閉じこもりの実態とその心理的要因
○古田加代子 (愛知県立看護大学) 伊藤康児 (名城大学)
2. 在宅ケアを規定する介護属性と地域類型 一多変量解析を用いた家族介護の検討一
○山脇敬子 (天理大学) 原田 章 (甲子園大学)
3. 「高齢者」について(その2)
小木 元 (産業技術総合研究所)
4. 中程度の白内障による発光型文字の知覚
○原口正義 岡林 繁 伊藤康児 (名城大学)

9月5日(金) 午後の部2

G会場 15:00-17:50 一般セッション13 **意思決定**

座長 竹村和久 木村邦博

1. 意思決定過程に関する決定木とQM法を用いた研究
○河野康成 大方優子 中山厚穂(立教大学)
山下利之(東京都立科学技術大学)
2. 意思決定フレームの言語プロトコル分析
○竹村和久(早稲田大学文学部) 藤井 聡(東京工業大学)
3. 意思決定のオプティミズムによる差
○奥川 裕 山岸侯彦(東京工業大学)
4. ベイズ意思決定を用いた非営利組織の役割説明の試み
松本 渉(東京大学)
5. 新たな選択肢の選択肢集合への追加過程に関する研究
○李 成 山本俊行 倉内慎也 森川高行(名古屋大学)
6. プロダクトマップを用いた消費者の選択集合モデル構築法
○坂巻英一 斎藤堯幸(東京工業大学)
7. リサイクルの社会的ジレンマにおける意思決定とその正当化
— モデル構築と調査データ分析 —
○木村邦博(東北大学) 篠木幹子(日本学術振興会)

H会場 15:00-17:30 一般セッション14 **政策の行動計量学**

座長 上野雄史 福島達臣

1. 納税者による行政選択のための指標作成の試み
○松田真里子 柳川高行(白鷗大学)
2. 都市の指標化に関する研究
○沢田英一 羽根 義(清水建設技術研究所)
3. 市民意向調査における地域への親近感の与える影響の分析
○中村好延(総合研究大学院大学)
馬場康維(総合研究大学院大学/統計数理研究所)
4. 非市場財に対する利用者便益評価のための滞在時間決定モデル
○吉田長裕 金田倫子 内田 敬 日野泰雄(大阪市立大学)
5. 退職給付会計基準導入時における経営者行動に関する一考察
上野雄史(関西学院大学)
6. 複雑系から見た政策—目的と手段の構造—
福島達臣(中央大学)

I会場 15:20-17:50 一般セッション15 構造方程式モデル2

座長 繁樹算男 小笠原春彦

1. 外的操作を用いた因果ダイアグラムの復元
○河西太一 黒木 学 宮川雅巳 (東京工業大学)
2. 傾向スコアによる重み付け尤度最大化による構造方程式モデルでの母数推定法
○星野崇宏 繁樹算男 (東京大学)
3. 条件付き共分散行列の構造分析
○繁樹算男 星野崇宏 (東京大学)
4. Asymptotic biases in factor analysis and structural equation modeling
小笠原春彦 (小樽商科大学)
5. 因子分析における遺伝的アルゴリズムを利用したモデル探索
○室橋弘人 豊田秀樹 (早稲田大学)
6. 連続変数のための完全情報因子分析とそのEMサイクルにおける非反復解
荘島宏二郎 (大学入試センター/早稲田大学)

J会場 15:00-17:50 一般セッション16 医学

座長 清水和彦 安田晃

1. 質的研究法で得たデータからの質問票項目の検討
○城川美佳 藤城有美子 平部正樹 (東邦大)
西川浩昭 (筑波大) 矢野英雄 (富士温泉病院)
2. 脳卒中片麻痺患者の歩行移動動作テストの妥当性と信頼性
○清水和彦 白鷹増男 菅沼一男 (北里大学)
宮原英夫 (茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)
3. 身体の骨格歪み状態の分類に関する検討
○寺野真明 中務亜紀 岩川幹生 (松下電工)
下川敏雄 後藤昌司 (大阪大学)
4. 介入研究による糖尿病予防のための新栄養教育効果の評価
○渡辺満利子 (昭和女子大学)
山岡和枝 丹後俊郎 (国立保健医療科学院)
5. 新生児仮死 (asphyxia) が脳性麻痺の原因であるとする判定基準について
○久保武士 重光貞彦 陳 央仁 (竜ヶ崎済生会病院)
高橋真理 (北里大学看護学部) 大室律子 (千葉大学看護学部)
安藤瑞博 (筑波学園病院)
6. 医療情報学実習発表会における評価基準の差異と相関に関する検討
○安田 晃 柳樂真佐実 平野章二
花田英輔 津本周作 (島根医科大学)
7. 実存的痛みの測定
丸山久美子 (聖学院大学人文学部)